

## 【美容と健康に貢献する“植物由来成分”】

ヒシエキスは、食経験豊富なトウビシの果皮から抽出された、ポリフェノールを多く含む機能性素材です。791種類の植物ライブラリーから選び抜いた強力な抗糖化活性を有する素材であり、「強力な糖化反応抑制作用」「糖化物分解作用」「食後血糖値の上昇抑制作用」を持ち、糖化ストレスを軽減することが確認されています。生体内で生じる糖化反応によって終末糖化物(AGEs)が生成され糖化ストレスが蓄積すると、細胞の機能が低下し、肌の弾力性の低下や肌のくすみ、頭皮の発毛阻害による薄毛などが生じます。また、動脈硬化を始めとした様々な疾病や老化を引き起こす原因となってしまいます。ヒシエキスは、糖化ストレスを三方向から抑制することで、美容・健康維持に役立つ素材です。

## 【目的別目安配合量】

推奨配合量/日	お悩み	臨床試験	動物試験
100mg	肌トラブル（弾力、黄ぐすみ）	済	—
	血糖値（食後血糖値の上昇抑制）	済	—
	生活習慣病（LDL-C、血圧）	済	—
	頻尿	—	済
	薄毛（発毛・育毛）	—	済

## 【加工適正】

植物果皮から熱水抽出した粉末エキスです。

剤型	錠剤	ハードカプセル	ソフトカプセル	顆粒	ドリンク	ゼリー	一般食品
加工適正	◎	◎	◎	◎	△	△	△

90℃加熱殺菌でのポリフェノールの減退はおこりません。

## 【相乗効果の期待される素材】

### 肌状態改善作用（肌弾力 up！ 黄ぐすみ解消！）

コラーゲン エラスチン ヒアルロン酸 プラセンタ L-システイン

### 血糖値ケア（血糖値の気になる方へ）

難消化性デキストリン イヌリン β グルカン 他食物繊維類  
 サラシア由来サラシノール 没食子酸 エピガロカテキンガレート (EGCG) アスコフィラン

### 生活習慣病の改善（LDL コレステロールや血圧が気になる方へ）

難消化性デキストリン EPA・DHA 大麦β-グルカン キトサン リコピン  
 GABA 酢酸

### 頻尿改善作用（前立腺肥大抑制と抗酸化作用、高血糖予防の3方向から作用）

ノギリヤシエキス カボチャ種子エキス シーベリーエキス クランベリーエキス

### 毛髪改善作用（発毛期と成長期を改善！）

ノギリヤシエキス ケラチン パナナ果皮エキス 亜鉛 クエン酸  
 ビタミンB1 ビタミンB6




※本資料は原料として使用される事業者の方を対象としておりますので、一般消費者への販売目的での使用はご遠慮ください。※本資料の記載内容は、薬機法等の諸法規に基づくものではありません。



林兼産業株式会社

【機能食品部 機能食品販売課】  
 〒750-8608 山口県下関市大和町2丁目4番8号  
 TEL: 083-267-1837  
 FAX: 083-267-0192  
 E-mail: kinou\_info@hayashikane.co.jp  
 URL: https://www.hayashikane.co.jp/

取扱素材

 カツオエラスチン：血管・肌・膝・バスト・肺  
 ヒシエキス：抗糖化・肌・血糖値・頻尿・毛髪・脂質代謝  
 アスコフィラン HS：肺炎・免疫力・血糖値・口臭・ダイエット



詳しくはコチラ！！

## 【関連特許】

特許第 5805226 号 メイラード反応阻害剤  
 特許第 6673864 号 終末糖化産物生成抑制剤  
 特許第 6982642 号 終末糖化産物分解剤及び終末糖化産物前駆体分解剤  
 特許第 7166840 号 発毛促進、脱毛防止又はキューティクル改善用組成物及び創傷治療剤  
 特許第 7185990 号 アディポネクチン分泌促進剤、脂肪前駆細胞分化促進剤並びにそれらを含む医薬組成物、食品及び飼料

## 【製品への最終表示例】

「ヒシ（トウビシ果皮）、デキストリン」「トウビシ果皮抽出エキス末」

(※最終判断は、最寄りの保健所や消費者庁など公的機関にご確認ください。)

## 【製品規格】

ポリフェノール量を規格としております。

項目	規格
性状	茶色～茶褐色の渋みを呈する粉体
水分（乾燥減量）	10%以下
重金属（Pd）	20µg/g 以下
砒素（As <sub>2</sub> O <sub>3</sub> ）	4µg/g 以下
一般生菌数	3,000 /g 以下
大腸菌群	陰性
ポリフェノール	25% 以上
賞味期限	24 ヶ月

## 【アレルギー表示】

ヒシエキスはアレルギー 28 品目を含んでおりません。

## 【配合時のご注意】

ポリフェノール（特にガロタンニン、エラジタンニン類）を多く含みます。  
 そのため溶液中において多量のたんぱく質と共配合すると凝集を起こし不溶物が発生します。  
 中性（pH7 前後）の溶液への配合はポリフェノールが減退するため、酸性の溶液への配合をお勧めしております。  
 配合についてのサポート、アドバイス等も行わせていただいておりますので、一度弊社にご相談いただけますと幸いです。

※本資料は原料として使用される事業者の方を対象としておりますので、一般消費者への販売目的での使用はご遠慮ください。※本資料の記載内容は、薬機法等の諸法規に基づいたものではありません。



林兼産業株式会社

【機能食品部 機能食品販売課】  
 〒750-8608 山口県下関市大和町 2 丁目 4 番 8 号  
 TEL: 083-267-1837  
 FAX: 083-267-0192  
 E-mail: kinou\_info@hayashikane.co.jp  
 URL: <https://www.hayashikane.co.jp/>

取扱素材



カツオエラスチン：血管・肌・膝・バスト・肺

ヒシエキス：抗糖化・肌・血糖値・頻尿・毛髪・脂質代謝

アスコフィラン HS：肺炎・免疫力・血糖値・口臭・ダイエット



詳しくはコチラ！！